

EV充電コンセント 設備の戸建て賃貸竣工

桧家ランデックス

戸建て賃貸住宅を供給する桧家ランデックス（東京都台東区、宗像傳社長）はこのほど、千葉

戸建て賃貸は稀少性から
人気が高い



ラグインハイブリット車（PHV）の充電用コンセント付きの戸建て賃貸住宅を竣工した。同社は、環境配慮型社会の進行を背景に自動車メーカーが

EVをはじめとするエコカーの開発・普及に力を入れ、消費者のエコカー需要が伸びていることを採用の理由と話す。

立地は東京メトロ東西線原木中山駅から徒歩5分の住宅街、木造2階建て、3LDK（延床面積約70平方メートル）、月額賃料は15万円（同タイプでコンセントなしの物件は14万円）。同物件の入居者はすでに決まっており、同社では今回の反応を見た上で今後の展開を図っ

ていく。

同社は「プライムアセット」のブランドで、これまで400棟の戸建て賃貸住宅を供給している。同社営業開発部の古賀洋介氏は「ライフスタイルにこだわりのある人が多く、物件に付加価値があれば周辺より高く家賃を設定しても選んでくれる」と話す。